

株式会社 心泉堂の環境への取組

心泉堂は通信販売事業において、カーボン・オフセット※による温室効果ガスの削減で、地球温暖化防止に向け積極的に取組むことで、地球環境の改善を持続的に進めることを目標としています。

株式会社 心泉堂（社長 河津豪志）では、健康食品の開発・製造・販売を通し、お客様の自己活動の中で排出される CO2 排出量について省エネ・節電等で排出削減を行うなかで、それでも排出削減が出来ない排出分についてカーボン・オフセット制度を適用することにより排出削減を行い、地球環境保全の維持をお客様と共有して参ります。

※ カーボン・オフセットとは

自らの活動により排出された CO2 等の温室効果ガスのうち、どうしても削減出来ない量の全部又は一部を他の場所で削減・吸収量で埋合せることで CO2 の排出を出していないとする取組です。

対象とする商品と削減量

・弊社取扱健康食品全品に、CO2 排出量を **1Kg-CO2/箱**だけ削減可能な排出権クレジットを附加しており、その証明は(社)九州カーボン・オフセット協会承認シールを使用することで表示しています。

1Kg-CO2 の削減量とは

定量的には約 510ℓで、例えば燃費 10Km/ℓのガソリン車なら約 **4.3Km** 走行時に排出される CO2 排出量です。
家庭用エアコンであれば約 **5 時間**運転した時に排出される CO2 排出量です。(全電源炭素排出係数で算定した場合)

☆目的・背景

弊社では、商品の製造・販売を通して環境保全の重要性を広く社会に訴えることで、進展の遅れが指摘されている地球温暖化対策をお客様と共に認識することで、お客様と弊社のタイアップで環境配慮行動を促進していきたいと考えております。

そこで、2011 年 10 月より弊社商品に関する商品本体にカーボン・オフセットの仕組みを組入れ、お客様と共に CO2 削減による低炭素社会の構築を目指します。

CO2 削減目標値

・ 2011 年 10 月から 2012 年 9 月迄

2t-CO2 の排出削減を目指します（**スギ人工林約 0.24ha** が年間に吸収する量※）

※40 年生スギ人工林 1ha 当りの CO2 吸収量を年間 8.4 t とした場合で試算(出典：林野庁ホームページ参照)

☆オフセット範囲とその流れ

■商品の販売とカーボン・オフセット



オフセットの対象範囲

お客様の自己活動の中で、**CO2 削減努力**だけでも減らせない**CO2 排出量**が対象です。(自己活動支援)

弊社各商品を御購入頂いた際に、購入商品 1 箱当たり 1Kg-CO2^{※1}を削減するシールが貼付されており、お客様の CO2 削減努力に対し 1Kg-CO2 を支援することで CO2 削減がより以上取組める仕組みになっております。

それには排出権クレジット(京都議定書によるクリーン開発メカニズム CDM^{※2}) CER^{※3}を調達し、日本政府へ無償譲渡することで、京都議定書で日本政府が約束したマイナス 6% に貢献し、また、オフセットの完結を図るものです。

(※1)1Kg-CO2 について

自己活動で排出される CO2 排出量のうちの 1Kg を削減対象としています(環境省主催のチームマイナス 6% キャンペーンで 1 人 1 日マイナス 1Kg の CO2 削減)。

(※2)CDM (Clean Development Mechanism) とは

先進国が技術や資金を提供し、発展途上国でその国の持続可能な発展を助ける温暖化対策事業を実施。その事業によって生まれた排出削減量を、先進国の削減目標の達成に算入できる制度。

(※3)CER (Certified Emission Reduction) とは

国連で認証された開発途上国との共同事業である CDM から得られる排出削減量。

■お客様と弊社のタイアップ



※排出権クレジット購入・償却コストは弊社が負担致します。

■お客様の CO2 削減努力活動

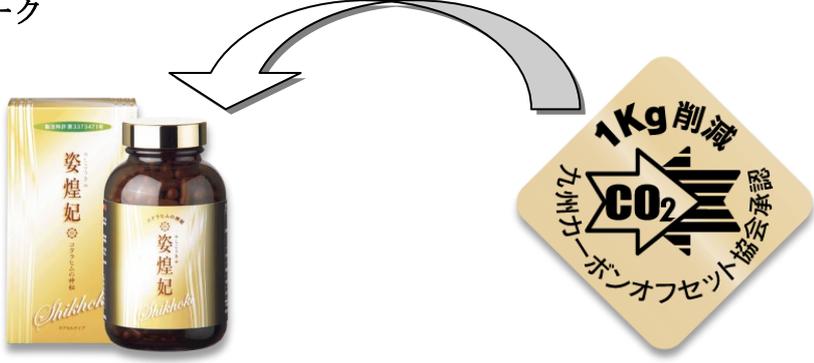
家庭生活、企業業務、移動手段等でエネルギーの使用は避けられません。

そこで、省エネ運動、節電対策、廃棄物の少量化等を意識して行動することで、CO2 の排出量の減量化が可能となり、お客様の主体的な活動がより重要になります。

ただ、頑張って CO2 削減運動を行っても、電気、ガソリン、灯油、都市ガス等をゼロにすることが出来ないのもので、その減らせない部分の一部分をオフセット(埋合せ)するものです。

☆表示マークについて

表示マーク



・商品容器箱に貼付
「1KgのCO2削減シール」

排出権クレジット価格は、シール1枚に8.5円支出しており、支出した金額は次のCO2削減活動の投資資金となっています。

☆調達する排出権クレジット

排出権種別	CER
国連登録番号	0228
プロジェクト名	Koblitz-Piratini Energia S・A-Biomass Power Plant-Small Scale CDM Project 2002年2月1日～2009年1月31日 URL http://edm.unfccc.int/Projects/DB/TUEV-SUED1135872521.94/view
実施国	ブラジル
プロジェクトタイプ	バイオマス発電
認証済排出削減量 (排出権クレジット)	2トン (プロジェクト全体の認証削減量 943,925 トン) クレジット識別番号は証明書に記載
クレジット償却	平成23年8月8日に日本国国別登録簿 償却口座へ無償移転済

オフセット手続きに関しては、一般社団法人九州カーボン・オフセット協会を通し行います。

★オフセットの対象は、お客様の日常自己活動からのCO2排出量の一部としておりますが、実際にオフセットの量を算定結果に基づき実施しているものではありません。

カーボン・オフセットの詳しい仕組みについては環境省ホームページを参照下さい。

http://www.env.go.jp/earth/ondanka/mechanism/carbon_offset.html

